

市長が選んだ

なばりの10大ニュース



2021

市政へ大きな影響を与えたり、市民の暮らしに影響を与えたりした出来事など、市長が選定した10大ニュースを取り上げながら、今年の名張市の動きを振り返ります。

1月25日

タブレット端末を活用した授業を順次開始 (GIGAスクール構想)

一人1台のタブレットとネットワーク環境を一体的に整備するGIGAスクール構想の第一歩として、中学校を皮切りに、小学校でも順次、タブレットを活用した授業や健康観察の取組などを開始しました。



4月1日

地域おこし協力隊が着任

都市からの移住者が、最長3年間、自治体から任命され、地域活性化に取り組みながら生活をする「地域おこし協力隊」が名張市にも着任しました。



SNSやラジオで地域の魅力を発信する協力隊員

4月1日

市立病院が「三重県がん診療連携病院」に指定

三重大学医学部附属病院などの「がん診療連携拠点病院」と連携し、手術や化学療法などの治療を行うなど、質の高いがん医療を提供します。



4月8日

東京2020オリンピック聖火リレー (不動滝～赤目四十八滝キャンプ場)

新緑まぶしい赤目四十八滝の不動滝から赤目四十八滝キャンプ場までの約1.6kmの区間を11人の聖火ランナーが走り抜け、次の中継地である松阪市へつなぎました。



5月24日

高齢者への新型コロナワクチン接種開始

65歳以上の高齢者を対象に医療機関での接種を開始。5月25日から、集団接種の予約が始まり、市内3会場での集団接種を順次、開始しました。



6月28日

全国で3番目となる「ケアラー支援の推進に関する条例」を制定

家族の介護や身の回りの世話などを担うケアラーの支援に取り組むための条例を全国で3番目に制定しました。



ケアラーへの支援をコーディネートするリンクワーカー研修

8月14日

東京2020パラリンピック 聖火フェスティバル IN なばり

小波田の火縄、愛宕の火祭り、伊賀一ノ井松明調進など、名張にゆかりのある火や、4つの障害者施設が採火した火を、1つに集火し、「地域共生社会創造の火」と命名しました。



8月26日

三重とこわか国体・三重とこわか大会中止

新型コロナ感染拡大の影響を受けて、三重とこわか国体・三重とこわか大会が中止となり、その後、延期申請の見送りが決定されました。



8月27日

三重県新型コロナウイルス「緊急事態宣言」発令 8月の感染者数過去最大の144人

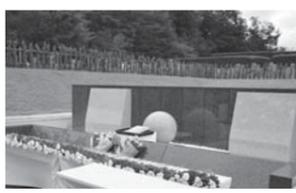
感染力が非常に強い「デルタ株」により過去最大の爆発的な感染拡大となりました。名張市でも一月あたり過去最大の144人の感染者が発生しました。



10月17日

東山墓園被災墓所追悼式 合同追悼所が完成し、全ての復旧工事が完了

平成29年の台風第21号により墓所の一部が崩落するなど甚大な被害を受けた東山墓園。10月には全ての復旧工事が完了し、合同追悼所が完成。東山墓園被災墓所追悼式と追悼碑の除幕を行いました。



市内の主な出来事

1月

8日 市新型コロナワクチン接種推進本部を設置

2月

1日 家庭用指定ごみ袋価格引下げ

3月

15日 市立病院医療従事者への新型コロナワクチン接種開始

31日 東山墓園本復旧工事が完了

31日 名張連絡所を廃止

4月

1日 市に提出する申請書への押印を原則廃止

1日 市立病院に「アレルギー外来」と「もの忘れ外来」を新設

25日 なばり市議会だより創刊100号

6月

1日 市立病院での自費PCR検査開始

25日 八木学園と「旧名張市立桔梗が丘中学校施設利活用事業基本協定」締結

7月

1日 なばり子育てLINE開設

7日 市役所やまちの保健室などで生理用品の無料配布開始

10日 名張子ども狂言の会創立30周年記念行事「名張能楽祭」

8月

12日 名張川納涼花火大会 新型コロナ感染対策を考慮しサプライズで開催

31日 救命救急士による新型コロナワクチン職域接種開始

9月

6日 新型コロナ市内感染者数22人と最多を記録

12日 県知事選挙

10月

1日 「農の相談役」制度開始

10日 広報なばりが月1回発行に
17日 青蓮寺湖周遊サイクルフェスタ開催

21日 市PRパートナー制度を開始。第1号に釣りガール・淵上万莉さんを認定

23日 新感覚ツアー「名張コバシロ旅」開始

11月

3日 第2回名張学園祭

20日 市総合防災訓練